

契約番号 2025016152-10

工 事 名 県道寒河本庄岡山線（金岡高架橋）橋梁耐震補強工事（7－1）

質問 1

見積採用歩掛の諸雑費について、%内4桁丸めをされていますか。

回答 1

見積採用歩掛については、単価表の単位当りの金額が有効数字4桁になるように所定の諸雑費率以内で端数処理しています。

質問 2

ネットフェンス工（本体） ネットフェンスとネットフェンス用アンカーブロックについて、どちらも有材使用と考えてよろしいですか。

回答 2

施工代 0-0008 号表「ネットフェンス工（本体）」記載の「有材使用」については「有材使用（ネットフェンス用アンカーブロックは除く）」と読み替えてください。

よって、ネットフェンス（柵高 1.2m、支柱間隔 1.2m）については材料費を見込んでいません（0円計上）が、ネットフェンス用アンカーブロック（180×180×450）については材料費を見込んでいます。

質問 3

「機械式継手 ねじ節鉄筋継手 D16 土木向 A 級継手」タフネジバー採用と考えてよろしいですか。

回答 3

施工第 0-0031 号表の「機械式継手 ねじ節鉄筋継手 D16 土木向 A 級継手」については、各物価資料掲載の「ねじ節鉄筋継手（呼び径 D16、土木用）」及び「ねじ節鉄筋継手（タフネジバー継手、呼び径 D16、土木向）」の平均値を採用しており、その算出方法等については「岡山市公共工事設計資材単価表」に基づきます。

質問 4

見積参考資料 5 その他(1)の「見積による歩掛」について、それぞれ所定の諸雑費率以内で有効数字4桁に丸めていますか。

回答 4

回答 1 のとおりです。

質問 5

施工第 0-0008 号 有材使用となっているので、代価表内の「ネットフェンス」及び「ネットフェンス用アンカーブロック」の単価は 0 円計上でよろしいですか。

回答 5

回答 2 のとおりです。

質問 6

施工第 0-0010 号 代価表内の「材料控除用 標準型ガードレール」の端数処理は、控除額が大となるような端数処理でよろしいですか。

回答 6

施工第 0-0010 号 代価表内の「材料控除用 標準型ガードレール（路側用）」については、各物価資料掲載の材料単価に割増率（1.3）を乗じ、平均値を算出のうえ端数処理（10 円未満切り捨て）を行っています。

質問 7

施工第 0-0031 号 「機械式継手 ねじ節鉄筋継手 D16」は、タフネジバー継手・ネジテツコン継手・ネジエーコン継手のどれで見込まれていますか。

回答 7

回答 3 のとおりです。

質問 8

施工 第 8 号表 有材使用と記載がありますが、ネットフェンスとアンカーブロックを 0 円計上でよろしいでしょうか。

回答 8

回答 2 のとおりです。

質問 9

施工 第 10 号表 材料控除用 標準型ガードレールの単価の端数処理方法をご教示ください。（マイナス側かプラス側どちらに大きくするか、有効何桁など）

回答 9

回答 6 のとおりです。

質問 10

施工 第 16、26、37 号表 ダンプトラック運搬は運転経費/運搬土量 V_t となっておりますが少数第何位で割ればよろしいでしょうか。

回答 10

施工第 0-0016 号表、施工第 0-0026 号表、施工第 0-0037 号表「ダンプトラック運搬（4t 積級）」における運搬土量 V_t は、小数点以下 4 桁（5 桁目を四捨五入）です。

質問 11

施工 第 31 号表 機械式継手 ねじ節鉄筋継手の詳細をご教示ください。（ネジコーエン、ネジテツコン、ネジバーなど）

回答 11

回答 3 のとおりです。

質問 12

施工第 8 号表 有材使用になっています、ネットフェンス及びネットフェンス用アンカーブロック 共 0 円計上でよろしいですか？

回答 12

回答 2 のとおりです。

質問 13

見積参考資料 5 その他 (4) $1m^3$ 当りの運転経費/運搬土量 V_t の有効桁数は小数 4 位止め 5 位四捨五入ですか。

回答 13

運搬土量 V_t については上記回答 10 のとおりです。運転経費/運搬土量 V_t の計算による $1m^3$ 当りのダンプトラック運搬の金額は、小数点以下を切り捨てています。

質問 14

見積参考資料 5 その他 (6) 支承補強工 (横桁増厚) については施工第 27 号表～34 号表までありますが、すべて沓座拡張工の歩掛を準用していますか。

回答 14

見積参考資料 5 その他 (6) に記載の「支承補強工 (横桁増厚) については沓座拡張工の歩掛を準用している。」については、「支承補強工 (横桁増厚) については沓座拡張工及び落橋防止装置工の歩掛を準用している。」と読み替えてください。

詳細は以下のとおりです。

沓座拡張工を準用

- 施工第 0-0018 号表「チッピング (厚 2cm 以下)」
- 施工第 0-0020 号表「アンカー筋挿入」
- 施工第 0-0021 号表「鉄筋 (沓座拡張工)」
- 施工第 0-0023 号表「型枠 (沓座拡張工)」
- 施工第 0-0028 号表「コンクリート (沓座拡張工)」
- 施工第 0-0029 号表「鉄筋 (沓座拡張工)」
- 施工第 0-0030 号表「鉄筋 (沓座拡張工)」

落橋防止装置工を準用

- 施工第 0-0019 号表「Co 削孔 (電動式コアボーリングマシン)」
- 施工第 0-0027 号表「Co 削孔 (電動ハンマドリル)」
- 施工第 0-0032 号表「Co 削孔 (電動式コアボーリングマシン)」
- 施工第 0-0033 号表「Co 削孔 (電動式コアボーリングマシン)」
- 施工第 0-0034 号表「アンカー」

なお、施工第 0-0026 号表については、見積参考資料記載のとおり、「令和 6 年度 治山林道必携」の歩掛を採用しています。また、施工第 0-0031 号表「機械式継手」については物価資料掲載の土木工事標準単価及び材料単価を採用しています。

質問 15

工事内訳書 17 項 建築用シーリング材 シリコン系 2 成分形 は耐久性 10030 JIS A 5758 を採用されていますか。

回答 15

「建築用シーリング材 シリコン系 2 成分形」については、各物価資料掲載の「シーリング材、シリコン系シーリング、2 成分形、耐久性 10030、JIS A 5758」及び「建築用シーリング材、シリコン系、JIS A 5758、2 成分形、耐久性 10030」の平均値を採用しており、その算出方法等については「岡山市公共工事設計資材単価表」に基づきます。

質問 16

施工 第 0-0008 号表のネットフェンス柵高 1.2m 支柱間隔 1.2m 及びネットフェンス用アンカーブロック 180×180×450 の単価採用もとと、各採用もとの正式製品名称、規格等詳細のご明示をお願い致します。

回答 16

施工第 0-0008 号表については、回答 2 のとおり「ネットフェンス（柵高 1.2m、支柱間隔 1.2m）」については材料費を見込んでいません（0 円計上）。「ネットフェンス用アンカーブロック（180×180×450）」については、「岡山市公共工事設計資材単価表」より、「ネットフェンス用アンカーブロック 180×180×450」を採用しています。

質問 17

施工 第 0-0010 号表の控除材料費は、ガードレール材料費×1.3 に端数処理（10 円単位）でよろしいですか。

回答 17

回答 6 のとおりです。

質問 18

施工 第 0-0028 号表の生コンクリート 30-12-20(25)W/C(55%)種別（早強）単価について、見込まれている単位水量は 175kg/m³ 以下でよろしいですか。また、単価採用もとのご明示もお願い致します。

回答 18

施工第 0-0028 号表における生コンクリート（各種）（呼び強度 30、スランプ 12、粗骨材 20(25)、W/C(55%)、種別（早強））については、「岡山市公共工事設計資材単価表」より単価を採用しており、単位水量については「175kg/m³ 以下」を採用しています。

質問 19

施工 第 0-0031 号表の機械式接手材料単価について、各採用もとの正式製品名称、規格等詳細のご明示をお願い致します。

回答 19

回答 3 のとおりです。

質問 20

施工 第 0-0038, 0-0046~47, 0-0059 号表、ダイヤモンドビット 53mm、0-0058 号表、ダイヤモンドビット 65mm について、単価採用もとと、各採用もととでの正式製品名称、規格等詳細のご明示をお願いいたします。

回答 20

施工第 0-0038 号表、施工第 0-0046 号表、施工第 0-0047 号表、施工第 0-0059 号表における「ダイヤモンドビット 53mm」については、各物価資料掲載の「ダイヤモンドビット（コンクリート削孔用）呼び径 2（インチ）、外径 53±1（mm）」及び「ダイヤモンドビット（コンクリート削孔用）ビット、呼び径 2（インチ）、外径 53.2（mm）」の平均値を採用しており、その算出方法等については「岡山市公共工事設計資材単価表」に基づきます。

また、施工第 0-0058 号表における「ダイヤモンドビット 65mm」については各物価資料掲載の「ダイヤモンドビット（コンクリート削孔用）呼び径 2 1/2（インチ）、外径 65±1（mm）」及び「ダイヤモンドビット（コンクリート削孔用）ビット、呼び径 2 1/2（インチ）、外径 64.7（mm）」の平均値を採用しており、その算出方法等については「岡山市公共工事設計資材単価表」に基づきます。

質問 21

工事内訳表 頁 0-0017, 0-0020 の建築用シーリング材シリコーン系 2 成分形は物価資料によるもので、耐久性は 10030 でよろしいですか。

回答 21

回答 1 5 のとおりです。

質問 22

工事内訳表 頁 0-0021 の PC 鋼棒 B 種 1 号（SBPR930/1080）径 36mm 1~3m 未満、PC 用定着装置鋼棒用 普通鋼棒工法 後付用 φ36 は、建設物価のみからの採用でよろしいですか。

回答 22

よろしいです。

質問 23

フェンス工（施工第 0-0008 号表）について、有材使用と記載されていますが、ネットフェンス及びネットフェンス用アンカーブロックは、0 円計上と考えてよろしいでしょうか。

回答 23

回答 2 のとおりです。

質問 24

防護柵設置工（施工第 0-0010 号表）の材料控除について、「標準材料費を 30%割増（1.3 を乗じ、端数処理）」とあります。端数処理の方法を教えてください。（例えば、1 円単位切捨て、10 円単位まで計上など）

回答 24

回答 6 のとおりです。

質問 25

現場説明書追加事項（P3）にて、埋戻しの改良土は、「岡山市南区北浦地内の改良土プラント」を見込んでいるとあります。施設名（会社名）を教えてください。（株）暁工業と考えてよろしいでしょうか。

回答 25

よろしいです。